

事業報告書				
医療法人整理番号		00337		
報告期間	自	令和6年5月1日		
	至	令和7年4月30日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	医療法人田代医院	分類①から③のそれぞれの項目（③は団体のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
	分類②	社団（出資持分あり）		
	分類③	その他		
	(2) 事務所の所在地	都道府県	福岡県	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
		市区町村	飯塚市	
		町名・番地	吉原町2番18号	
		建物名		
	(3) 設立認可年月日	平成1年4月6日		
	(4) 設立登記年月日	平成1年4月17日		
	(5) 理事長の氏名	姓	田代	
		名	研児	
	役員及び評議員の人数		4	理事長を含む人数を記載すること。
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら			
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
(2) 附帯業務	記載はこちら			
(3) 収益業務	記載はこちら			
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら			
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

[illegible]

# 事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

該当なし

[illegible]

該当なし

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 事業報告書

2-(1) 本來業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

該当なし

[illegible]

## |2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

該当なし

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。

1. 地方自治法第244条の第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の範囲に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

## 事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

該当なし

[illegible]

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

該当なし

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。



## 事業報告書

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

該当なし

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

# 事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

[illegible]

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項 該当なし

日付	議決又は同意した事項
令和6年6月24日	令和5年度決算の決定
令和7年4月23日	令和7年度の事業計画及び収支予算の決定

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関費を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えない。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債 該当なし

[illegible]

注) 医療機関側の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	該当なし
--------------------------------	------

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他	該当なし
-----------	------

[illegible]



様式 2

法人名 医療法人 田代医院  
所在地 飯塚市吉原町2-18

※医療法人整理番号 337

財 産 目 録  
(令和 7年 4月30日現在)

1. 資 産 額	36,727 千円
2. 負 債 額	36,055 千円
3. 純 資 産 額	672 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	29,017
B 固 定 資 産	7,710
C 資 産 合 計 (A + B)	36,727
D 負 債 合 計	36,055
E 純 資 産 (C - D)	672

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人田代医院  
所在地 飯塚市吉原町2-18

※医療法人整理番号 00337

貸借対照表  
令和7年4月30日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	29,017	I 流動負債	30,555
II 固定資産	7,710	II 固定負債	5,500
1 有形固定資産	0	(うち医療機関債)	0
2 無形固定資産	170	負債合計	36,055
3 その他の資産	7,540	純資産の部	
(うち保有医療機関債)	0	科目	金額
		I 出資金	10,000
		II 積立金	-9,328
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	0
		純資産合計	672
資産合計	36,727	負債・純資産合計	36,727

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人田代医院  
所在地 飯塚市吉原町2-18

医療法人整理番号 00337

損 益 計 算 書  
自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			67,404
2 事業費用			78,928
本来業務事業損失			11,524
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
附帯業務事業利益			0
事業損失			11,524
II 事業外収益			791
III 事業外費用			7
経常損失			10,740
IV 特別利益			58
V 特別損失			0
税引前当期純損失			10,682
法人税等			71
当期純損失			10,753

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

法人名 医療法人 田代医院  
所在地 飯塚市吉原町2-18

※医療法人登記番号 337

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	田代研児	医師	当法人理事長	資金貸借		短期借入金	28,715

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様 式 6

監 事 監 査 報 告 書

医 療 法 人 田 代 医 院  
理 事 長 田 代 研 児 殿

私 は、医 療 法 人 田 代 医 院 の 令 和 6 年 会 計 年 度  
( 令 和 6 年 5 月 1 日 か ら 令 和 7 年 4 月 30 日 ま で ) の 業 務  
及 び 財 産 の 状 況 等 に つ い て 監 査 を 行 い ま し た。そ  
の 結 果 に つ き、以 下 の と お り 報 告 い た し ま す。

監 査 の 方 法 の 概 要

私 は、理 事 会 そ の 他 重 要 な 会 議 に 出 席 す る ほ か、  
理 事 等 か ら そ の 職 務 の 執 行 状 況 を 聴 取 し、重 要 な い  
決 裁 書 類 等 を 閲 覧 し、本 部 及 び 主 要 な 施 設 に お い  
て 業 務 及 び 財 産 の 状 況 を 調 査 し、事 業 報 告 を 求 め  
ま し た。ま た、事 業 報 告 書 並 び に 会 計 帳 簿 等 の 調  
査 を 行 い、計 算 書 類、す な わ ち 財 産 目 録、貸 借 対  
照 表、損 益 計 算 書 及 び 関 係 事 業 者 と の 取 引 の 状 況  
に 関 す る 報 告 書 の 監 査 を 実 施 し ま し た。

記

監 査 結 果

- (1) 事 業 報 告 書 は、法 令 及 び 定 款 ( 寄 附 行 為 ) に 準  
拠 し て、作 成 さ れ て い る も の と 認 め ま す。
- (2) 会 計 帳 簿 は、記 載 す べ き 事 項 を 正 し く 記 載 し、  
上 記 の 計 算 書 類 の 記 載 と 合 致 し て い る も の と 認 め  
ま す。
- (3) 計 算 書 類 は、法 令 及 び 定 款 ( 寄 附 行 為 ) に 準 拠  
し て、作 成 さ れ て い る も の と 認 め ま す。
- (4) 理 事 の 職 務 執 行 に 関 す る 不 正 の 行 為 又 は 法 令 若  
し く は 定 款 ( 寄 附 行 為 ) に 違 反 す る 重 大 な 事 実 は  
認 め ら れ ま せ ン。

令 和 7 年 6 月 25 日  
医 療 法 人 田 代 医 院  
監 事 坂 尻 綾 子

(注 1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注 2) 関係事業者との取引がある医療法人に、ついでには、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」と、社会医療法人債を発行する医療法人に、ついでには、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー一計算書、純及び附属明細表」と、医療法第 51 条第 2 項に規定する医療法人に、ついでには、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第 22 条に規定する貸借対照表等に関する規定する貸借対照表及び純資産変動計算書及び附属明細表」とする。